



SAF Newsletter Vol. 9

SAF 日本事務局 〒163-1304 東京都新宿区西新宿 6-5-1 新宿アイランドタワー4F TEL:03-5321-6222 <http://www.studyabroadfoundation.org/japan>



2009 留学準備特集：教えて！“TOEFL iBT”の攻略法。

2006 年より導入された、TOEFL iBT。文法問題が廃止され、日本人にとって最大の難関であるスピーキングが導入されるなど、問題の構成も大きく変わりました。学部授業を履修する留学には欠かせない、TOEFL スコア。2009 年秋学期の留学に向けて追い込みをする学生に向けて、Reading, Listening, Speaking, Writing の 4 つのセクションの攻略法を、2 回に分けて伝授します！がんばれ、TOEFL 対策◎

Reading/Listeningそれぞれの特徴は？

Reading/Listeningの6つの攻略法

TOEFL iBT の問題の流れは、①Reading ②Listening(マイク付きヘッドセット使用) ③Speaking(マイク付きヘッドセット使用) ④Writing です。このテストは、一斉に始めるテストではなく、会場に入場した人から自分に割り当てられたパソコンで試験を始めるという形式のテストです。攻略法があると言われていた TOEFL iBT の中で、Reading と Listening の 2 つのセクションに共通して出題されるのが、採点されないと言われる「ダミー問題」。無解答であっても採点結果は同じで、これまでの試験で何度も同じ問題が出題されているというのがダミー問題であることの証明です。このダミー問題にはどのように対策すればいいの？

Reading: 5 パッセージを 100 分で解答するように出題された場合、(基本は 3 パッセージを 60 分で解答する)は、4・5 番目の問題はダミー問題。4・5 番目の問題は適当に解答して、すぐに次のセクションに進みましょう。そうすることでテストの総合時間の短縮化を図ることができます。TOEFL iBT はトータルで 4 時間 30 分ほどかかる長いテスト。体力と精神力を最後までキープできるように余分な頭は使わないようにしましょう。

Listening: 会話→レクチャー→レクチャーのという順番で 3 つの問題が出題された場合、3 つ目はダミー問題です。音声ミュート(消音)にして、問題を聞くのをやめましょう。テストは入室した順番にスタートしているため、テストの進行状況は受験者によって異なります。そのためダミー問題をミュートにしている間、次の Speaking セクションを解答している周りの受験者のスピーチを聞いて、問題を予想しましょう。Listening 中はメモがとれるようになっているので、Speaking 中に話す内容をメモしておくこともできます。

- ♣ **Reading 攻略法 I: TOEFL 頻出単語(基本)を覚える!**
Reading 全体の問題において単語の問題(例:類義語を答える問題)は Reading 全体においても出題率が高い上に、意味を知っていれば時間をかけずに答えられることがほとんどです。
- ♣ **Reading 攻略法 II: 幅広い分野のアカデミックな英単語を覚える!**
1 万語レベルを目標として各学問分野における頻出語彙を出来るだけ多く覚えましょう。より抵抗なく問題文の内容を理解することができます。
- ♣ **Reading 攻略法 III: 問題のクセを見抜こう!**
問題のパターンを分析することも大切。例えば、パッセージの内容を適切にまとめた文章を選ぶ問題では、「数字や固有名詞など、具体的な情報が入っているもの」は不適切なため、選択肢を減らすことができます。
- ♣ **Listening 攻略法 I: Dictation・ディクテーション**
英語の音声が入力として頭に入っていくようにするためには練習が必要です。ディクテーションは自分が聞き取れない部分を把握するのに有効な練習方法で、正確に英語を理解することが出来るようになります。
- ♣ **Listening 攻略法 II: Shadowing・シャドウイング**
聞き取りした文章を重ねて発音する練習方法。聞く→理解→発音の流れを瞬時に行うため、聞き取りから理解までのスピードが上がります。一度理解した文章を復唱することで、スピーキングの練習にも繋がります。
- ♣ **Listening 攻略法 III: Note-Taking・ノートテイキング**
解答に必要なキーワードや講義の主題、必要ポイントを分かりやすい形でメモに残す練習は必須です。講義の中で使われる「リスニング・キュー」(We'll start with..., First of all, In other words...など)に注目して、講演者のポイントを聞き逃さずメモに取りましょう。

※戦略的な裏情報なので、正しく問題を解く努力も惜まらずにしましょう◎



留学は高校からの夢。 合格って聞いた時は、腹の底から叫びたくなった。 TOEFLも学校選びも全力だったから。



STUDENT IDENTIFICATION NUMBER: [blurred]
THE UNIVERSITY OF UTAH
INTERNATIONAL ADMISSIONS
160 E Rm 250 S
Salt Lake City, Utah
(801) 581-3900
STATE: [blurred]
U OF U EMAIL: [blurred]

SHINYA ISHIKAWA
200 S CENTRAL CAMPUS DR RM 410
SALT LAKE CITY UT 84112
COLLEGE: Nondegree
[blurred]



Q. 留学しようと思ったきっかけを教えてください。

高校時代からの夢で、大学に入学したら行こうと思っていました。最初からそのようなプランがあったので、日本の大学での専攻も英語ではなくあえて経済を選択し、英語 + α を大学では学ぼうと思っていました。

Q. 留学先でチャレンジしたいことは何ですか？

まず英語の取得ですが、それだけに留まらず日本とアメリカの文化の違いを肌で感じ、そしてアメリカという国際的な国で様々な国の人と触れ合い、様々な考え方を感じたいです。そして様々な価値観を受け入れ、語学の面だけではなく人間性という面でも成長できたらいいと考えています。また、比較的日本の大学生はアメリカの大学生と比べて怠けていると言われるがちなので、海外の学生の学習姿勢を学びその良い部分を認めると共に、日本の学生及び日本人全般の良さも客観的に学べたらいいなとも考えています。そして、知らない土地で自分一人で生きていくことによって自分自身の啓蒙に繋がればいいなと思っています。

Q. 留学準備はいつ頃どのように始めましたか？

TOEFL 等を合わせると、本格的には 10 ヶ月程度前だった気がします。はじめ、TOEFL は独学で勉強しようと思いましたが、目標としていた 61 点の壁がなかなか超えられず、新宿オフィスで行っている TOEFL 講座を受講しました。まず、リスニングから受け出したのですが、その授業が今まで見たことも体験したこともないような授業でたった 1 回の授業で先生についていこうと決めました。授業では、講義形式と異なりバンバン当てられるので、ひと時も気を緩める時間がなく集中力を維持できました。負けず嫌いの僕は、当てられて答えられないのが悔しく、周りの受講者のレベルの高さに良い刺激を受けることができました。

おかげで勉強の方法も変わり、単語を覚える時も類義語などを関連付けて覚えたり、リスニングでも今まで面倒くさいと思っていたディクテーションやシャドウイングなども取り入れることができました。先生を信じてほぼ毎日続けた結果、それまであいまいになって聞き逃していた部分をしっかり理解でき得るようになって自信を持つことができるようになりました。ライティングとスピーキングでは、先生が明確にポイントを絞って教えてくれるため、そのポイントを覚えるだけで確実に点数が上がりました。

この講座の素晴らしい点は、先生のみならず同じように留学を目指して勉強している受講者でした。相当自分に強い人でない限り、モチベーションを維持して勉強するのは難しいと思いますが、周りの仲間が頑張っているため、競争心を刺激され良い意味で焦ることができました。自分より点数の高かった人の話を聞くと、自分の悪かった点やより良い勉強方法を知ることができます。TOEFL 55 点からスタートした僕が、61 点を目指し頑張った結果 72 点まで伸ばすことが出来、本当にこの講座と先生、勉強した仲間に出会えてよかったと思っています。

Q. 留学経験を帰国後どのように活かしたいと考えていますか？

企業の国際部に入る、または外資系企業に就職し、日本人だけでなく外国人も相手にしたビジネスをできたらいいなと思っています。

Q. 大学合格のお知らせを受けたときの気持ちを教えてください。

ヨッシャー—————！！！！



獨協大学 経済学部 2 年

石川 慎也 Shinya ISHIKAWA

留学先: University of Utah / Economics 専攻

留学期間: 2009 年 1 月~5 月 (授業履修プログラム 1 学期間)